

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム いやし屋本舗

作成日: 平成 27 年 12 月 9日

目標達成計画書

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	運営推進会議を活かした取り組み	会議を2ヶ月毎に開催し、参加委員との人間関係も出来ているが、内容が画一化してきているので、会議の内容や議題、参加委員等について再検討し、ホーム運営により深く反映させる会議を目指していく。	参加委員を増員し、会議に新しい風を吹き込み委員にとっても知識を吸収し、充実した会議になる事と、薬剤師、公民館館長、保育園園長等、地域で活躍されている有識者、知見者を募り有意義な会議になるように取り組む。	12ヶ月
2	37	災害対策	毎月10日に防災訓練を実施し、連携体制作りをしているが、夜勤者が安心して利用者をいざという時に避難誘導出来るように、目標タイムを設定し、運営推進会議と兼ねた避難訓練等の実施に取り組む。	職員2人が、利用者と職員になって、利用者を俊敏に救出できるように訓練し、地域住民の協力を得て、避難訓練を実施し、避難場所での見守りの要請や非常災害時に駆けつけてもらう協力体制を築いていく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。